

いぶり基金特別枠 事業実施計画書

団体名 NPO 法人 ezorock

申請事業名 厚真シカ柵再建プロジェクト

助成要望額 30万円

事業背景

2018年9月6日に発生した「北海道胆振東部地震」によって、厚真町では大きな被害を受けました。

まちは復興に向けて進み始めていますが、雪解けに伴い新たな課題も出てきています。その一つが鹿柵の再建です。地震によりシカ侵入防止柵が倒壊してしまい、鹿による農業への被害が懸念されます。

行政や農協、社会福祉協議会らで構成する厚真町鳥獣被害防止対策協議会が再建の担い手ですが、被害の大きさが甚大（約35km）で、町内の関係者だけでは再建が困難な状態です。

生業に関わることのため、災害ボランティアセンターでは町外のボランティアを集めることが出来ません。そこで、災害ボランティアセンターから北海道NPOサポートセンターにボランティア募集及びボランティアコーディネーターの依頼があり、当法人が中心となって本プロジェクトを実施することになりました。

事業目的

■今回のプロジェクトはシカ侵入防止柵の再設置作業を行います。

⇒約19km（5地区）に柵を設置します。

■地元農家の指導のもと、町内外のボランティアおよび道・町職員らと作業を実施。

■本プロジェクトは北海道NPOサポートセンターが募集窓口となりますが、作業当日の運営等は当法人が行います。また、石狩思いやりの心届け隊など他のNPOなどとも連携をして行います。

<作業日程>

4月25日（木）・27日（土）・28日（日）・29日（月）・30日（火）

5月01日（水）・02日（木）・03日（金）・04日（土）・05日（日）

⇒GW期間中、全10日間 09:00～17:30

■ボランティアの募集は学生を中心に集めます。複数日参加する学生ボランティアのためには宿泊場所を確保します。また、札幌もしくは千歳からの送迎も行うことで、学生が参加しやすいようにします。

事業実施による成果(2~3年後までをイメージしてお書きください)

<直接的な成果>

- ①地震で大きな被害のあった厚真町の農業関係者の獣害を防ぐ
- ②被災地でボランティアをしたい人と被災地のニーズのマッチングができる

<中長期的な成果>

- ①厚真町の農家と町外ボランティアの交流が生まれ、厚真町の関係人口を増やすことで町づくりに寄与する
- ②厚真町の農家と当法人との関係が構築され、今後農業に関する新たな課題等が生じたときに協力できる関係になる

事業収支予算

事業実施初年度収入見込み

当助成金	300,000
自主財源	100,000
その他	
合計	400,000

事業実施初年度支出見込み

支出項目	金額
旅費交通費	185,000
宿泊費	50,000
消耗品費	15,000
人件費	150,000
合計	400,000

※足りなければ行を追加するか別紙収支予算書を添付してください。

2年目以降の収支見通しについて分かっている範囲でご記載ください

(記載例「2年目は何々を実施するために~万円の事業費が必要と見込まれており、特別枠助成のうち~万円を充当する予定」)